様式1　管理運営状況評価書
【対象年度：平成25年度】　（　④社会体育施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　（単位：人、%、円、日）

番号	38	施設名	東遠カルチャーパーク総合体育館	担当課名	社会教育課

区分		内容 ・ 説明	
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	東遠カルチャーパーク総合体育館条例	
	(2)施設設置目的	東遠地域の住民の生涯スポーツ活動の拠点として、屋内スポーツの競技者はもとより健康志向の高い個人にも気軽に利用していただけるようにトレーニング室や屋内プール等を併設した総合スポーツ施設として設置された	
	(3)施設が有する設備、機能の概要	アリーナ(66m×37m)、観客席(1008席)、車椅子席(40席)、武道場(33m×20m)、弓道場(遠的3人立、近的9人立)、研修室(72人収容)、プール(25m×6コース)、トレーニング室、スタジオ、ランニング・ウォーキングコース(1週230m)、託児室、駐車場(最大480台)	
	(4)施設建設年度	平成15年度	
	(5)耐震性能の有無	有	
	(6)将来予想される改修経費（想定年度と費用見込み）	非常電源設備の蓄電池（バッテリー）54個交換	
	(7)指定管理者名	特定非営利活動法人　掛川市体育協会	
	(8)指定期間	平成24年4月1日　から　平成29年3月31日　まで	
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料＋利用料金併用制度	
	(10)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(11)指定事業の有無	☐ 実施あり　☑ 実施なし　※実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。	
	(12)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり（地自法第244条の2第7項による提出義務）　☐ 提出なし	
	(13)利用者満足度調査等実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※実施ありの場合、（直近の実施年度　平成　　年度）	

区分				H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数			214,969	214,339	249,433		
	内訳（施設・設備ごと）	①トレーニングルーム		36,943	35,170	37,584		
		②スタジオ		14,769	16,302	16,210		
		③プール		48,452	47,296	51,454		
		④アリーナ		69,012	70,138	68,031		
		⑤弓道場		6,520	5,894	5,734		
		⑥武道場		22,923	22,354	21,313		
		⑦研修室		13,131	14,397	15,335		
		⑧その他（託児等）		3,219	2,788	33,772		
	(2)稼働率（利用率）							↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・設備ごと）	①トレーニングルーム（定員46人）	A平日昼間		35.2%	41.0%		※算出式：利用者数÷営業日数÷4.5回転÷46人
			B平日夜間		60.8%	62.9%		
			C土日祝昼間		42.1%	50.2%		
			D土日祝夜間		25.0%	28.9%		
		②スタジオ（定員30人）	A平日昼間		176.4%	174.8%		※利用者数：（昼夜問わず）/（定員数：30人×営業日数）
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		③プール（定員35人）	A平日昼間		91.0%	106.1%		※算出式：利用者数÷営業日数÷4.5回転÷35人
			B平日夜間		49.6%	51.4%		
			C土日祝昼間		75.2%	73.7%		
			D土日祝夜間		43.2%	40.3%		

2 利用状況	（施設・設備ごと）	④アリーナ	A平日昼間		73.5%	68.6%		※算出式（昼間）：利用面数／（利用可能面数：12面×営業日数） （夜間）：利用面数／（利用可能面数：4面×営業日数）
			B平日夜間		95.6%	92.7%		
			C土日祝昼間		89.5%	91.9%		
			D土日祝夜間		93.6%	95.5%		
		⑤弓道場（定員12人）	A平日昼間		159.5%	154.6%		※利用者数：（昼夜問わず）/｛定員数：１２人（近的９人、遠的３人）×営業日数｝
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		⑥武道場	A平日昼間		75.6%	73.0%		※算出式（昼間）：利用面数／（利用可能面数：6面×営業日数） （夜間）：利用面数／（利用可能面数：2面×営業日数）
			B平日夜間		88.9%	86.9%		
			C土日祝昼間		63.2%	68.6%		
			D土日祝夜間		73.7%	84.5%		

区分			H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名		NPO法人　掛川市体育協会	NPO法人　掛川市体育協会	NPO法人　掛川市体育協会	NPO法人　掛川市体育協会	※1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費		506	497	418		
	(3)運営日数		311	307	309		
	(4)運営人員	①正規職員	21	21	21	20	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	20	19	19	21	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	①人件費	87,900,000	85,233,754	81,785,795	78,590,000	
	②印刷費	987,560	916,302	853,743	900,000	
	③通信費	925,531	909,574	865,247	844,000	

(1)運営コスト（A）	④事務用品、旅費、図書費など	828,384	825,318	551,309	883,000	
	⑤借上料	9,267,798	9,678,030	10,247,813	10,680,000	
	⑥保険料、消費税（租税公課）等	4,957,200	5,001,550	5,914,070	6,822,200	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	3,994,127	4,055,048	4,046,237	3,733,880	
	計	108,860,600	106,619,576	104,264,214	102,453,080	
	対前年度増減率		△ 2.1	△ 2.2	△ 1.7	
区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(2)施設コスト（B）	①管理委託費(外注費)	41,586,725	41,746,220	40,994,199	43,010,000	
	建物管理委託	37,485,000	37,485,000	37,485,000	36,477,864	
	トレーニング機器保守委託	630,000	630,000	630,000	648,000	
	武道場畳敷・弓道場保守委託	710,960	710,960	710,960	782,590	
	プール水質管理委託	627,900	640,500	664,000	632,000	
	プール可動床保守点検	926,100	926,100	885,000	907,200	
	その他	1,206,765	1,353,660	619,239	3,562,346	
	②修繕費	1,459,598	1,479,544	1,091,421	1,200,000	
	③光熱水費	36,898,570	38,443,500	39,956,186	41,040,000	
	④燃料費	265,388	235,637	254,205	240,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	6,037,119	6,293,281	5,736,637	6,790,000	
	計	86,247,400	88,198,182	88,032,648	92,280,000	
	対前年度増減率		2.3	△ 0.2	4.8	
(3)トータルコスト（施設管理費　合計）（A）＋（B）		195,108,000	194,817,758	192,296,862	194,733,080	

(4)合計のうち運営コストの割合	55.8	54.7	54.2	52.6	
(5)施設の収入　※1）下記3に入力する	46,342,045	40,968,190	43,627,550		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	42.6	38.4	41.8		

Ⅲ　収支差額の状況　　注）【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設　（単位：円）

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入	46,342,045			
b) 指定管理料	195,108,000			
収支差額　a）－b）	△ 148,765,955			

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　（単位：円）

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入		40,968,190	43,627,550	
b) 収支差額（　a－トータルコスト）		△ 153,849,568	△ 148,669,312	
c)　bに対する市の支出額（指定管理料）		150,995,000	150,995,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況　（単位：円）

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入	81,659,207	92,736,062	95,427,188	
b) 自主事業の支出	76,896,975	82,368,669	84,299,038	
収支差額　a）－b）	4,762,232	10,367,393	11,128,150	
c) 指定事業・その他事業の収入				
d) 指定事業・その他事業の支出				
収支差額　c）－d）	0	0	0	

Ⅳ　担当課による評価

（1）施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	総合体育館として25万人に利用されているが、利用者ニーズを把握し、より利用される管理運営に努める。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

（2）利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より50％以上増加している。	2	新たなプログラムや収入構造を積極的に導入し、利用者の満足度を高める。
2	前年度より増加している。		
1	前年度並みである。		
0	前年度より大幅に減少している（原因を追及する）。		

（3）収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	黒字である。	2	自主事業のプログラムを見直し、利用者ニーズの高いメニューを中心に実施する。また、収支構造を是正する。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額（赤字）が増えている。		

（4）安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	指定管理者が、各施設毎に「緊急時対応マニュアル」を作成している。また、年度当初に「プール安全管理マニュアル」を提出させており、それらに基づき配置職員を指導しているため問題無いと考える。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

（5）本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	平成29年度からの新たな指定管理に向け、即実践可能な改善に取り組むとともに、民間競争原理による公募により、市民サービスの向上と経常的な経費の削減を目指す。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など）		

（6）総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	平成26年度から、人員配置、外注業務の見直しによる経費の削減を目指す。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	13	／18

Ⅴ　その他自由意見